

No.	薬品名(会社)	成分	効能	用法	薬価	院内 院外	申請者
1	コレクチム軟膏0.25% (鳥居)	デルゴシチニブ	アトピー性皮膚炎	通常、成人には、0.5%製剤を1日2回、適量を患部に塗布する。なお、1回あたりの塗布量は5gまでとする。 通常、小児には、0.25%製剤を1日2回、適量を患部に塗布する。症状に応じて、0.5%製剤を1日2回塗布することができる。なお、1回あたりの塗布量は5gまでとするが、体格を考慮すること。	1g ¥141.40	院内 院外	深澤 (小児科)
2	カボメティクス錠 20mg 60mg (武田)	カボザンチニブ リンゴ酸塩	根治切除不能又は転移性の腎細胞癌 がん化学療法後に増悪した切除不能な肝細胞癌	通常、成人にはカボザンチニブとして1日1回60mgを空腹時に経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。 ニボルマブ(遺伝子組換え)と併用する場合は、通常、成人にはカボザンチニブとして1日1回40mgを空腹時に経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。	20mg ¥8,007.60 60mg ¥22,333.00	院内	中村 (外科)
3	ゾルトファイ配合注 フレックスタッチ (ノボノルディスクファーマ)	インスリン デグル ルデク(遺伝子 組換え)・リラグ ルチド(遺伝子 組換え)配合剤 キット	インスリン療法が適応となる2型糖尿病	通常、成人では、初期は1日1回10ドーズ(インスリン デグルルデク/リラグルチドとして10単位/0.36mg)を皮下注射する。投与量は患者の状態に応じて適宜増減するが、1日50ドーズ(インスリン デグルルデク/リラグルチドとして50単位/1.8mg)を超えないこと。注射時刻は原則として毎日一定とする。なお、本剤の用量単位である1ドーズには、インスリン デグルルデク1単位及びリラグルチド0.036mgが含まれる。	1キット ¥5,359	院内 院外	内藤 (内科)
4	テイコプラニン点滴静注用 「明治」 400mg (MeijiSeika)	テイコプラニン 400mg	本剤に感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染 敗血症、深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肺炎、膿胸、慢性呼吸器病変の二次感染	通常、成人にはテイコプラニンとして初日400mg(力価)又は800mg(力価)を2回に分け、以後1日1回200mg(力価)又は400mg(力価)を30分以上かけて点滴静注する。敗血症には、初日800mg(力価)を2回に分け、以後1日1回400mg(力価)を30分以上かけて点滴静注する。	400mg/瓶 ¥2,882	院内	鈴木基 (整形外科)
5	レスリン錠25 (オルガノン)	トラゾドン塩酸 塩	うつ病・うつ状態	トラゾドン塩酸塩として、通常、成人には1日75~100mgを初期用量とし、1日200mgまで増量し、1~数回に分けて経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。	25mg ¥12.40	院内 院外	大石 (療養)
6	エクラープラスター 20µg/cm ² (久光)	デプロドンプロピ オン酸エステル	湿疹・皮膚炎群(進行性指掌角皮症、ピダール苔癬を含む)、虫さされ、痒疹群[蕁麻疹様苔癬、ストロフルス、結節性痒疹(固定蕁麻疹)を含む]、乾癬、掌蹠膿疱症、肥厚性瘢痕・ケロイド、扁平紅色苔癬、慢性円板状エリテマトーデス、環状肉芽腫	患部を軽く洗浄し、よく乾燥させた後、本品を膏体面被覆ポリエステルフィルムに付着させたまま適当な大きさに切り取り、ポリエステルフィルムを取り除き、患部に膏体面を当てて貼付する。本品は、貼付後12時間又は24時間毎に貼りかえる。必要な場合、夜間のみ貼付する方法もある。なお、貼りかえるときにも患部の洗浄及び乾燥を行う。	7.5cm× 10cm ¥53.80	院内 院外	太田 (形成外科)
7	ピラノアOD錠20mg (MeijiSeika)	ピラスチン 20mg	アレルギー性鼻炎・蕁麻疹 皮膚疾患(湿疹・皮膚炎、 皮膚そう痒症)に伴うそう 痒	通常、成人にはピラスチンとして1回20mgを1日1回空腹時に経口投与する。	20mg ¥66.80	院内 院外	三澤 (耳鼻科)
8	キングラー透析剤3E (扶桑薬品)	人工透析液 (2-10)	慢性腎不全における透析型人工腎臓の灌流液として、活性型ビタミンD3製剤やカルシウム製剤の投与などによる高カルシウム血症の場合であって、以下の要因を持つものに用いる。 1.重碳酸濃度の高い重碳酸型透析液では、過度のアルカローシスを起こすおそれのある場合。 2.糖濃度の低い透析液では、糖尿病など血糖値管理が困難な患者であって、透析開始時高い血糖値(200mg/dL程度)を示す場合 3.カリウム、マグネシウムの高い透析液では、高カリウム血症、高マグネシウム血症の改善が不十分な場合	通常、粉末溶解装置で溶解し、血液透析を行う場合の灌流液として使用する。 用時、A剤(3,120g)に透析用希釈用水を加えて溶解し、10LとしA液とする。 B剤(炭酸水素ナトリウム735g)に透析用希釈用水を加えて、所定の容量に溶解し、これにA液10L及び透析用希釈用水を加えて350Lとする。用量は透析時間により異なるが、通常、灌流液として150~300Lを用いる。	2袋1組 ¥1707	院内	尾崎 (臨床工 学科)

No.	薬品名(会社)	成分	効能	用法	薬価	院内 院外	申請者
1	ウブトラビ錠 0.2mg 0.4mg (日本新薬)	セレキシパグ	肺動脈性肺高血圧症 外科的治療不応又は外科的治療後に残存・再発した慢性血栓性肺高血圧症	通常、成人にはセレキシパグとして1回0.2mgを1日2回食後経口投与から開始する。忍容性を確認しながら、7日以上の間隔で1回量として0.2mgずつ最大耐用量まで増量して維持用量を決定する。なお、最高用量は1回1.6mgとし、いずれの用量においても、1日2回食後に経口投与する。	0.2mg ¥1,430.70 0.4mg ¥2,857.90	院内 院外	大橋 (内科)
2	サフネロー点滴静注 300mg (アストラゼネカ)	アニフロルマブ (遺伝子組換え)	既存治療で効果不十分な全身性エリテマトーデス	通常、成人にはアニフロルマブ(遺伝子組換え)として、300mgを4週間ごとに30分以上かけて点滴静注する。	300mg/2mL ¥96,068	院内	大橋 (内科)
3	アイファガン点眼液0.1% (千寿)	プリモニジン酒石酸塩	次の疾患で、他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合、緑内障、高眼圧症	通常、1回1滴、1日2回点眼	0.1%1mL ¥453.20	院内 院外	磯貝 (眼科)
4	グラナテック点眼液0.4% (興和)	リパスジル塩酸塩 水和物液	次の疾患で、他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合、緑内障、高眼圧症	通常、1回1滴、1日2回点眼	0.4%1mL ¥453.00	院内 院外	磯貝 (眼科)
5	ベタニス錠25mg (アステラス)	ミラベグロン	過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿及び切迫性尿失禁	通常、成人にはミラベグロンとして50mgを1日1回食後に経口投与する。	25mg ¥101.5	院内 院外	渡邊 (泌尿器科)
6	エナジア吸入用カプセル 中用量 高用量 (ノバルティス)	インダカテロール 酢酸塩 グリコピロニウム 臭化物 及び モメタゾンフラン カルボン酸エステル	気管支喘息(吸入ステロイド剤、長時間作用性吸入β2刺激剤及び長時間作用性吸入抗コリン剤の併用が必要な場合)	通常、成人にはエナジア吸入用カプセル中用量1回1カプセルを1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入する。なお、症状に応じてエナジア吸入用カプセル高用量1回1カプセルを1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入する。	中用量1cap ¥290.30 高用量1cap ¥331.50	院外	穂積 (呼吸器科)
7	テリルジー200エリプタ 30吸入用 (GSK)	フルチカゾンフラン カルボン酸エステル・ ウメクリジニウム臭化物 ・ビランテロール トリフェニル酢酸塩 吸入剤	気管支喘息(吸入ステロイド剤、長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合) 慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支炎・肺気腫)の諸症状の緩解(吸入ステロイド剤、長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合)	<気管支喘息> 通常、成人にはテリルジー100エリプタ1吸入を1日1回吸入投与する。なお、症状に応じてテリルジー200エリプタ1吸入を1日1回吸入投与する。 <慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支炎・肺気腫)の諸症状の緩解> 通常、成人にはテリルジー100エリプタ1吸入を1日1回吸入投与する。	30吸入 1キット ¥10043.30	院外	穂積 (呼吸器科)

No.	区分	薬品名	薬効分類	備考
2	内用	エンドキサン錠50mg	アルキル化剤	
3	内用	ストラテラカプセル25mg	注意欠陥/多動性障害治療剤	
4	内用	フェアストン錠40	乳癌治療剤	
5	内用	メスチノン錠60mg	重症筋無力症治療剤	
6	外用	マクロゴール軟膏	軟膏基剤	
7	注射	アムピゾーム点滴静注用50mg	注射用アムホテリシンBリポソーム製剤	
8	注射	オキファスト注50mg	オキシコドン塩酸塩水和物注射剤	
9	注射	ヒルトニン0.5mg注射液	遷延性意識障害/脊髄小脳変性症治療剤	
10	注射	ミルリーラ注射液10mg	急性心不全治療剤	
11	注射	注射用メソトレキセート5mg	葉酸代謝拮抗剤	
12	注射	レパーサ皮下注140mgペン	ヒト抗PCSK9モノクローナル抗体製剤	

切替えによる削除薬剤（別紙(4)(5)薬事委員会からの後発品変更薬剤及びお知らせを参照して下さい。）

No.	区分	薬品名
2	内用	サインバルタカプセル20mg
3	内用	ネキシウムカプセル20mg
4	内用	リスパリドン内用液「ファイザー」
5	外用	アゾテシン点眼液0.02%「参天」
6	外用	エイゾプト懸濁性点眼液1%
7	外用	パタノール点眼液0.1%
8	注射	ナロキソン塩酸塩静注0.2mg「第一三共」
9	注射	破傷風トキソイドキット「武田」

※後発薬剤採用に伴う先発薬剤は院内在庫がなくなり次第、院内の入力は不可となります。
 ※経過措置期限切れとなる薬剤は期限日まで使用できますが製造中止となる薬剤も含めて市場での流通が困難となった場合や院内在庫終了時は入力不可となる場合があります。

後発品変更薬剤

No.	先発薬品名	会社	薬価	後発薬品名	会社2	薬価3	薬効
1	エイゾプト懸濁性点眼液1%	ノバルティス	¥300.8/1ml	ブリンゾラミド懸濁性点眼液1%「サト」	サンド	¥158.6/1ml	眼圧下降剤
2	パタノール点眼液0.1%	ノバルティス =協和キリン	¥166.2/1ml	オロパタジン点眼液0.1%「サト」	サンド	¥64.0/1ml	抗アレルギー点眼剤
3	サインバルタカプセル 20mg	塩野義 =リリー	¥140.6	デュロキセチン錠20mg「ケミファ」	日本ケミ ファ	¥46.7	セロトニン・ ノルアドレナ リン再取り込 み阻害剤

先発薬品の院内在庫が終了次第後発薬品変更します。
院外処方では先発薬品の選択は可能です。

1. 切り替え薬品 (院内在庫終了次第切り替え、院外は切り替え後も使用可)

No.	切替え前	⇒	切替え後	備考
1)	ネキシウムカプセル20mg	⇒	ネキシウムカプセル10mg	10mgでの持参薬持ち込み多い
2)	リスペリドン内用液「ファイザー」	⇒	リスペリドン内用液「ヨシトミ」	販売中止のため
3)	アゾテシン点眼液0.02%「参天」	⇒	AZ点眼液0.02%	販売中止のため(院外のみ)
4)	ナロキソン塩酸塩静注0.2mg「第一三共」	⇒	ナロキソン塩酸塩静注0.2mg「AFP」	販売中止のため
5)	沈降破傷風トキソイドキット「武田」	⇒	沈降破傷風トキソイド「生研」	販売中止のため

2. その他

- スルガム錠200mgは製造中止のため院外削除
- デスモプレシン・スプレー2.5「協和」→デスモプレシン点鼻スプレー2.5「フェリング」に名称変更
- ビソルボン錠4mgは製造中止のため院外削除